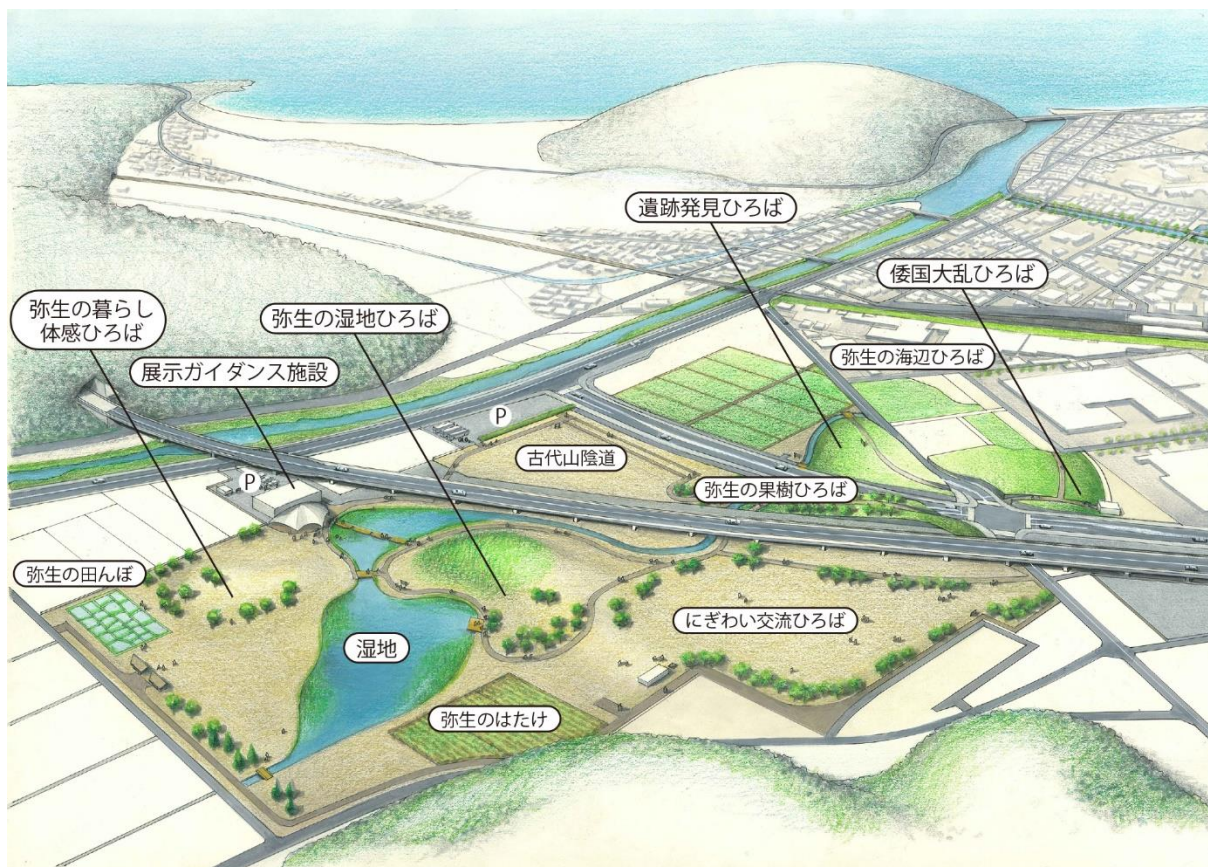


## 国史跡青谷上寺地遺跡の整備事業について

鳥取県地域づくり推進部文化財局  
とっとり弥生の王国推進課

令和2年度から史跡の整備工事がはじまります。完成した施設や広場を順次、公開、活用しながら、令和11年度のグランドオープンを目指します



### ◆ 整備のポイント

#### 弥生時代の真実にせまる

遺跡の調査研究成果を元に弥生時代の環境をイメージした整備を推進

#### 弥生時代の本物に感動する

重要文化財に指定された出土品などを間近に観察できる展示施設を建設し、弥生人のDNA分析など、最新の研究成果なども情報発信

#### 弥生時代の生活・技術を体感する

弥生時代の暮らしや技術を体感するための仕組みづくりへの取り組み

◆ 整備の概要

全体整備面積 約13.3ha

史跡指定地外 (約0.7ha)

整備内容：展示ガイダンス施設（2階建 延べ約1,700㎡）、駐車場

史跡指定地内 (青谷羽合道路南側約8.5ha、北側約4.1ha)

整備内容：湿地、溝、園路、管理道路等、高床倉庫、便益施設、遺構展示施設など

整備工程

令和2～10年度にかけて整備工事を実施。工事が完了した工区を順次公開、活用

令和2年度 史跡指定地内：青谷羽合道路南側地区の現地測量及び設計

一部工事用道設置工事

史跡指定地外：公有化、現地測量、地質調査、設計

令和5年度 展示ガイダンス施設など公開（予定）

令和6年度～ 史跡指定地内：青谷羽合道路北側地区の工事着手

令和11年度 グランドオープン

◆ 令和2年度の事業（予定）

○ 展示ガイダンス施設、駐車場用地の現地測量、地質調査を実施

○ 史跡公園の南側において「弥生の湿地ひろば」や「にぎわい交流ひろば」などの現地測量、土木実施設計、工事用道路設置工事を実施。

